

令和元年度 事業報告書

平成31年4月1日から

令和2年3月31日まで

学校法人 吉川学園

1. 法人の概要

名称 学校法人 吉川学園（昭和43年5月21日法人設立）
代表者 理事長 吉川 巧一
住所 守口市早苗町6-9
電話 06-6991-2595
FAX 06-6991-2656

設置する学校

(1) 住所 守口市早苗町6-9

名称 早苗幼稚園

(2) 住所 堺市槇塚台1-9

名称 槇塚幼稚園

理事 6名
監事 2名
評議員 12名
理事会 2回開催
評議員会 2回開催
職員 43名（早苗19名、槇塚24名）

2. 事業概要

（ 早苗幼稚園 ）

《教育方針》

『簡単なことを正確に』一人ひとりを大切にして、園児の心のお世話をする。

〔個性尊重の教育〕

《教育内容》

単なる知識の丸暗記や一見教育的な作業をやらせるのではなく、日常の生活を営む集団の場所としての教育環境を大切にし、のびのびと元気いっぱい楽しく過ごし、様々なことに興味を示し、素直に驚き、感激をし、また、喜んだり、悲しんだりすることから育つ豊かな心の成長を大切にできるように、日々の保育を実践しています。

《園児数》

	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		園児数計	
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数
定員	1	6	1	9	1	18	2	50	2	50	2	50	8	185
30年度	-	-	-	-	-	-	2	39	2	52	2	52	8	143
31年度	-	-	-	-	-	-	2	52	2	46	2	55	8	153
R2年度	1	-	1	6	1	12	2	49	2	53	2	45	8	165

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

土曜日 休園

《納付金》

保育料 年額393,600円（12分割均等納付）

《入園時の費用》

入園料 50,000円
施設費 45,000円
検定料 3,000円

《預かり保育》

月～金曜日 午後6時 夏冬春休み中の預かり保育あり

《行事予定》

入園式、春の遠足、園外保育、宿泊保育、日曜参観、夏まつり、夏期保育、運動会、おいもほり、敬老参観、七五三、展覧会、おもちゃつき、クリスマス会、リズム会、お店やごっこ、お別れ遠足、豆まき、卒園式、小学生合宿、成人のつどい

《施設関係》

園地面積 1,008.59 m² 運動場面積 642.63 m²
玄関扉カードリーダー設置、吹抜け床ゴムチップ施工

《設備関係》

3階プール使用时人工芝購入、大型遊具の点検を実施

(槇塚幼稚園)

《教育方針》

『簡単なことを正確に』一人ひとりを大切にして、園児の心のお世話をします。
〔個性尊重の教育〕

《教育内容》

単なる知識の丸暗記や一見教育的な作業をやらせるのではなく、日常の生活を営む集団の場所としての教育環境を大切に、のびのびと元気いっぱい楽しく過ごし、様々なことに興味を示し、素直に驚き、感激をし、また、喜んだり、悲しんだりすることから育つ豊かな心の成長を大切にできるように、日々の保育を実践しています。

	3歳児		4歳児		5歳児		クラス数計	園児数計
	クラス数	園児数	クラス数	園児数	クラス数	園児数		
定員	3	100	4	105	4	105	11	310
H30年度	3	86	3	68	3	81	9	235
H31年度	3	63	3	90	3	73	9	226
R2年度	4	58	3	66	3	90	10	214

《保育時間》

月～金曜日 午前9時～午後2時

《納付金》

保育料 1・2・3年保育 年額308,400円 (12分割均等納付)
満3歳児保育 年額368,400円 (12分割均等納付)
給食費・教材費他 全園児 年額 96,000円 (12分割均等納付)

《入園時の費用》

入園料 50,000円
施設費 10,000円

検定料 3,000円

《預かり保育》

月～金曜日 午後5時30分まで

特別預かり保育月～金 午後5時30分～午後6時30分

土曜日（年間20回）午前9時～午後5時00分

夏冬春休み中の預かり保育午前9時～午後5時30分

《行事予定》

入園式、園外保育、宿泊保育、日曜参観、夏まつり、夏期保育、おいもほり、敬老参観、展覧会、クリスマス会、おもちつき、小学生合宿、成人のつどい、リズム会、豆まき、卒園式

《施設関係》

園地面積 5,326.3㎡ 運動場面積 3,114.6㎡

園舎建替え、耐震診断調査の実施

《設備関係》

台風被害により門扉の購入

《事業報告》

令和元年度の早苗幼稚園の園児数は前年度より10名増加した、槇塚幼稚園の園児数は、前年度より園児が14名減少した。

業界の動向としては、10月以降から全国無償化の開始に伴う大きな変化のあった年であった。そのような様々な制度的変化が起きる中、当学園としては、令和2年度より早苗幼稚園を認定こども園へ移行した。槇塚幼稚園は園舎の全面建て替え完了に合わせて、令和3年度に認定こども園への移行を検討している。

財務面では、事業活動収支計算書より、早苗幼稚園は、教育活動収入計が124,242千円、教育活動支出計106,513千円、教育活動収支差額17,728千円のプラス、経常収支差額比率は14.2%のプラスと前年度同様安定した経営状況を継続することができた。

また、人件費比率(人件費/教育活動収入計+教育活動外収入計)は、48.3%となり、前年度より増加した。

槇塚幼稚園は、教育活動収入計が175,339千円、教育活動支出計157,175千円、教育活動収支差額18,163千円のプラス、経常収支差額比率は10.2%のプラスと、昨年度に比べ経営状況は大幅に改善された。

また、人件費比率(人件費/教育活動収入計+教育活動外収入計)は、56.3%となり、前年度より減少した。

学園全体では、経常収支差額は29,144千円のプラスと前年度より大幅に増加し、安定した経営状況を継続することができた。

資金繰りについては、翌年度繰越支払資金は、両園共、当年度の保持すべき資金(第4号基本金)の額を相当上回る額の支払資金を保持できているので、資金繰りは問題ない。

3. 財務状況

別紙参照。